

塩山青年会議所設立趣意書

青葉若葉の好季節を迎え各位におかれましてはそれぞれの分野に於て責任ある御立場にて御活躍の事と拝察申し上げます。

さてこの度塩山市に青年会議所（JC）の設立気運が盛り上がり先般来より青年有志の間で色々と相談検討を加えてまいりました。すでに山梨県下には塩山を除く全市に青年会議所が設立されており当市が一番最後の市となったわけです。そこで今般塩山市を中心に存在する青年を対象に一人でも多くの皆様に御参加をいただき塩山青年会議所を設立する運びとなりました。今日我々を取りまく社会はかつてない激しい変化と発展を続けてまいりましたが皆様もすでに周知の通り中東戦争による石油危機に端を発した世界的経済のきょうらんは私達の生活を極めて苦しめてまいりました。塩山市においても中央高速道の開通、中央新幹線計画等により経済の発展の波は一段と激しさを増し大手企業の進出も今やさげられない現実となってまいりました。今日私達の生きる道は同じゅうするものの組織を通して自己の研さんをはかり友情を深め対処していかなければならない時だと痛感いたします。こうした意味で過去に輝かしい業績と全国いや全世界にその組織と友人を持つ青年会議所の設立は真に意義深いものがあると信じます。

皆様も一度は青年会議所という言葉は聞いた事もあると思いますが内容について御存知ない方が多いと思われます。青年会議所は20才から40才迄の次代の担い手たる責任感を持った指導者たらん青年の団体です。青年は人種、国籍、性別、職業、宗教の別なく自由な個人の意志により青年会議所に入会できます。

現在日本には550余の都市に約4万人をよする青年会議所があり、世界では82ヶ国に約42万人が国際的連けいを持って活躍する国家青年会議所があります。青年会議所には創立から現在にいたるまでこの運動を支える三原則があります。即ち「奉仕」「修練」「友情」であります。

この三つの柱を中心に「明るい豊かな社会」「住みよい地域社会づくり」さらに日本の独立と民主々義を守り自由経済体制の確立による「近代福祉国家」をつくりだすため青年の「英知」と「勇気」と「情熱」をもって市民運動の先頭にたって進む団体、それが青年会議所なのです。

我々は今ここで広く目を全国にいや全世界に向け自己の修練と広い友情を育成しなくては将来に明るい希望は望めません。青年会議は多忙でもいい、暇がなくてもいい、唯この地を愛し将来大きな夢と希望と情熱をもった青年の集りにいたしたいと思ひます。どうか皆様の深い御理解と御協力をたまわり多くの皆様の参加を希望してやみません。

1974年5月3日

塩山青年会議所 設立準備委員会

委員長 尾谷良行